



## \*祈りの栞 (7月)

海老名教会に繋がっている方々へ

共に祈りを合わせましょう！

・み言葉の黙想 詩編121編 讚美歌21-155

【都に上る歌。】目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから。どうか、主があなたを助けて、足がよろめかないようにし、まどろむことなく見守ってくださるように。見よ、イスラエルを見守る方は、まどろむことなく、眠ることもない。主はあなたを見守る方、あなたを覆う陰、あなたの右にいます方。昼、太陽はあなたを撃つことがなく、夜、月もあなたを撃つことがない。主がすべての災いを遠ざけて、あなたを見守り、あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。(詩121編1~8節)

私が苦しみ、試練に遭っているときに、だれが私の助けになるのでしょうか。そのようなときに詩篇記者は目を上げて山々を仰ぎ、その方向にある神殿に思いを寄せます。そして、天と地をお造りになった神様からの御助けが必ずあることを確信しながら歌っています。神様は主のもとに向かう私たちの旅路を守ってくださる、険しい道に足がよろめかないように、そして、パレスティナの燃え上がる太陽の陰になってくださり、夜の寒さと危険からも身を守ってくださるのだ、と告白しています。そのように、主は私たちの人生の試練と災いのときの避け所となってくださいます。詩篇記者が歌うその讚美こそ私たちの讚美でもあるのです。休むことなく、眠ることなく、とこしえに守ってくださる方が私たちと共におられます。いかに大きな恵みでありましょう。主の御守りと助けに感謝し、共に祈り、共に讚美しましょう。

### <祈りの課題>

1. 海老名教会の礼拝、特に聖餐礼拝に主の臨在の恵みが豊かに注がれ、一人一人の上に主の癒しと祝福がありますよう祈りましょう。
2. 海老名教会の一人一人の信仰が強められ、共に祈り、求めることによって、主の御業を証しできますよう祈りましょう。
3. いまだ礼拝出席ができないでいる一人一人を覚えて祈りましょう。
4. 日本基督教団、教区の教会が、今日の試練と不安の時に、神様の愛と真の希望を力強く伝えていくことが出来ますよう、神様の御導きを祈りましょう。
5. 神奈川連合長老会の諸教会の交わりが主によって強められ、共に使命を果たしていくことが出来ますよう祈りましょう。
6. 東京神学大学の尊い使命が祝されますように。神学生の学びを主が守り、支えてくださいますよう祈りましょう。
7. コロナ・ウィルスの試練と脅威を通して、すべての人が真の神を畏れ、人との繋がりが、自然との関わりを正しく回復できますよう祈りましょう。

